

---

---

## 公衆衛生看護方法論Ⅰ

岩 村 龍 子 教授  
岡 本 光 代 講師  
辻 本 宏 美 助教

3年次前期・必修

1単位・30時間

---

---

### 【概要・目標】

地域で生活する人々の健康課題に即し、個人・集団を対象に展開する公衆衛生看護活動の基盤となる理論・方法を学ぶ。

- 1) 保健指導の目的・方法を理解する。
- 2) 地域における個人・家族および集団への支援の基本を理解する。
- 3) 保健行動の変容について理解する。
- 4) 住民の参加と地区組織活動について理解する。

---

### 【授業内容のスケジュール】

- 1) 公衆衛生看護の支援技術の特性
- 2) 保健指導
- 3) ～ 4) 健康相談
- 5) ～ 6) 健康診査
- 7) ～ 8) 健康教育
- 9) ～ 10) 家庭訪問
- 11) ～ 12) グループ支援
- 13) ～ 14) 地域ケア体制づくり
- 15) 総括

---

### 【評価】

筆記試験（60%）、演習内容・記録（30%）、出席状況および参加態度など（10%）により評価する。ただし、筆記試験は6割以上の得点を必要とする。

---

### 【教科書】

宮崎美砂子他編「最新公衆衛生看護学総論第3版」日本看護協会出版会

---

### 【推薦参考図書】

村嶋幸代編集「公衆衛生看護支援技術」メヂカルフレンド社

---

### 【その他】